

食品衛生ミニ情報

～ 安心にできる/ノロウイルス対策～

迅速なおう吐物処理が肝心！

ノロウイルスは感染した人の体内で増殖し、おう吐物や便の中に大量に出てきます。そして、そのおう吐物や便を介して、別の人の口に入り込み、感染が広がってしまうのです。

特に**幼児や高齢者が集団で生活する施設**では、突発的におう吐が起こり、集団感染へとつながる事例が多いため、**直ちに適切な処理**ができるように、**必要なものをあらかじめ用意**しておくことが肝心です。



迅速・適切な処理が肝心!!

何をそろえればいいのか？

ノロウイルス用の汚物処理セットが販売されていますが、必要のものがそろっていれば特別な商品でなくてもかまいません。マスク、ガウンやエプロン、手袋、ふき取るための布や紙、ビニール袋、バケツ、塩素系漂白剤などを準備しておいてください。例えば、100円均一ショップで購入できるいろいろな商品を組み合わせてノロウイルス対策ができます。

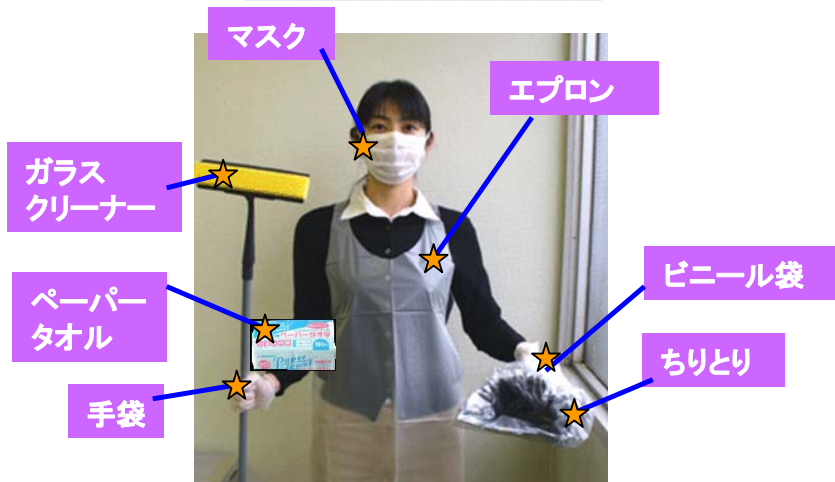
100円均一ショップで購入できるものの例

- ・ 使い捨てマスク
- ・ 使い捨てエプロン
- ・ 使い捨て手袋
- ・ ペーパータオル
- ・ ビニール袋
- ・ バケツ
- ・ ちりとり
- ・ ガラスクリーナー
- ・ じょうろ
- ・ 塩素系漂白剤
- ・ 計量カップ
- ・ じょうご 等々



ノロウイルス対策グッズの使い方

おう吐物処理時の 身だしなみ



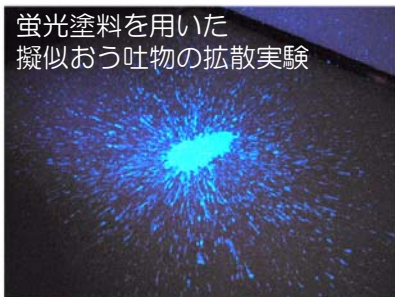
おう吐物进行处理するときは自分が感染しないように、マスク、エプロン、手袋等を着用します。

おう吐物の めぐいとり



ガラスクリーナーやちりとりを使うと、広範囲に飛び散ったおう吐物を簡単にかき集めることができます。

おう吐物は想像以上に遠くまで飛び散っています。



1メートルの高さからおう吐した場合、おう吐物は**半径2メートル程度**飛び散ると言われています。

施設内で突発的なおう吐があったときは、このことを念頭に置いて、広めに塩素剤で消毒する、処理をする人以外はおう吐の現場に近寄らない、といった注意が必要です。

消毒用塩素剤の 希釈



ノロウイルス消毒用に塩素剤を希釈する際、バケツや軽量カップ、ペットボトルに作る場合にはじょうごがあると便利です。

ノロウイルスの詳細はこちらから!

たべもの安全情報館

検索

コンテンツ「微生物」をクリックしてください。